令和６年６月１日

ＫＣＳ鹿児島情報専門学校

キャリア教育・実践的職業教育への取り組み

1. 実践的職業教育への取り組み

企業との授業等における連携の方針	IT 業界で一定以上のシェアを持ち業界標準ともいえるソフトウェアを提供している開発会社（ベンダー）や、知名度のある資格団体、実際に IT システムを開発している企業等との連携を行う。 実践的なカリキュラムを構築するために、企業へのヒアリング・委員の派遣等の連携を実施する。さらに実践授業を実施するにあたり、事前に連携する科目の授業設計、授業教材の提供、実際の授業の実施や、授業終了後の授業評価など、対象企業と多岐にわたり連携することで、ＩＴ業界が求める専門知識とスキルを実践的に学べる授業を実現する。
企業との授業等における連携の内容	ベンダーや資格団体の連携においては、当該団体等が提供する教育プログラムに従って作られたカリキュラムにより授業を実施する。教育プログラムは実施講師のトレーニングや該当資格の取得が推奨されているので、トレーニング受講または資格取得した担当講師により、理解度の高い授業内容を実現する。 システム開発企業との連携では、授業内容の確認と学生のスキル到達目標の設定を企業との打合せにより行う。実際の演習・実習には企業からの講師派遣により、システム開発の上流工程作業を PBL による体験させ、実践的なスキルの教授支援を行う。
連携企業名	株式会社エスシーシー
企業との連携科目	・実践システム開発演習

2.キャリア教育・就職支援への取り組み

就職支援担当	・専任就職担当・担任・チュータ体制でのサポート ・キャリアサポーター、キャリアカウンセラー研修受講済み講師による指導
就職支援体制について	厚生労働省認可 無料職業紹介所 （認可日：昭和 61 年 8 月 1 日）
	本校ではクラス担任制を敷いており、担任は就職指導部と連携して、クラス内の学生全員が就職できるよう責任を持って学生を支援・指導しています。就職指導部は、求人を開拓し求人情報を公開すると共に、学生 1 人 1 人に対し計画的にキャリアカウンセリングを行い、求人企業と学生の相性を含め、最適な就職先が選定できるよう学生の就職活動を支援します。 就職指導室部は、求人動向及び内定情報、企業の求人充足状況などの管理も行っています。また卒業者に対する離職調査や就職相談にも応じています。
インターンシップについて	内定をいただいている県内企業へインターンシップの相談を行い、夏休みを中心に企業先にて研修を受講しています。 その他、本校が開拓した地元企業にお願いして実施しています。